

令和7年度第1回 第9期香美市高齢者福祉計画等策定委員会

- 1 開催日時 令和8年2月27日（金）18:00～19:10
- 2 開催場所 香美市役所3階会議室
- 3 議 題 ①第9期介護保険事業計画の給付実績について
②第9期高齢者福祉・介護保険事業計画の進捗状況について
③その他

4 議事録 (要旨)

事務局	開会挨拶 配付資料の確認
会長	開会に際する挨拶
事務局	香美市高齢者福祉計画等策定委員会要綱第6条により、会長に議事の進行を任せる旨を説明。
会長	議題①について事務局から説明を求める。
事務局	① 第9期介護保険事業計画の給付実績について 資料1に基づき説明
谷脇委員	定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、給付実績が計画値を大きく上回っている原因は、香美市の住所地特例者が市外で利用しているということですが、特定の市であるのか、もしくは市にばらつきはありますか。
事務局	国保連合会の給付データを抽出したところ、対象人数は5名で、南国市と高知市の有料老人ホーム入所者になります。 議題②に移るので、説明を事務局に求める。
事務局	② 第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗事業について 資料2に基づき、重点施策について説明
野呂委員	主任介護支援専門員の不在が続いているとのことで、募集をかけても応募がない等は、国の経過措置があったと思いますが、配置される見込みはあるのでしょうか。

事務局	主任介護支援専門員になるためには、介護支援専門員の資格を取得し、実務経験が何年とか、または、地域包括支援センターで何年勤務しておかなければならない等の条件の上に、主任介護支援専門員の研修を終了しておかなければならないという決まりがあります。職員の中でこの主任介護支援専門員の資格を取り、実務年数を重ねるとなると、この要件を満たすことが難しい状況になっています。今後の市の職員の内部育成のために、人事部門に地域包括支援センターに人員が長期間配置されるように、要望をしています。そういったことから、来年度の主任介護支援専門員の見込みにつながると考えています。
公文委員	主任介護支援専門員の不在が続いており、配置することのハードルが高いけれども、令和8年度は見通しがつきそうだということは分かりました。今までのことでの質問ですが、専門三職種が助け合っていく面で、主任介護支援専門の不在により不都合はなかったのでしょうか。
中山課長	現在、主任介護支援専門員の資格に準ずるキャリアのある係長が、地域包括支援センターかつ香美市内の介護事業所の指導・統率をしているため、今のところ不都合はありません。
谷脇委員	保険事業と介護予防の一体的な実施について、ハイリスク者に対してどのような対応をしていますか。
事務局	ハイリスク者に対して、2事業を実施しており、一つ目は健康状態不明者への対策です。これは関係機関で医療機関未受診者を抽出し、アンケートを実施し、その結果に対して訪問をしました、二つ目は重症化予防として、健診結果より高血圧・高血糖の未治療者に受信勧奨を行っています。この結果、6割が受診につながり、医師の相談につながりました。
弘末会長	訪問事業所への助成金交付事業について、令和8年度はどのような事業を考えていますか。
事務局	令和7年度と同じく介護職員初任者研修の受講に関する費用を1人上限5万円で支給する介護人材確保支援事業を実施予定です。
弘末会長	総括的に介護事業所を支援するという意味で、社会福祉施設等物価高騰対策支援金も、令和8年度は事業継続予定でしょうか。支援金額も同様でしょうか。
事務局	令和7年度は1事業所当たり10万円、1施設当たり15万円ですが、令和8年度は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を利用し、それぞれ倍の額で予算計上をしています。

中山課長	予算計上となり、3月17日に議会で可決してから、予算化されるものとなっています。
弘末会長	県の介護保険事業の処遇改善加算交付金は、12月時点介護保険事業費の割合に乗じていただける交付金で、それを12月から5月の半年の期間に職員の処遇改善に充ててよいというものであると理解しています。その次に新たな制度が国の支援の下、継続されると聞いていますので、是非、県より情報を各事業所に早く周知していただきたいです。
谷脇委員	分かりました。
弘末会長	特に訪問介護事業は、収支均等が難しく、制度で補っていかなければならなくなっています。副会長はどうですか。
寺田副会長	白寿荘においては、事務組合の職員であり、給料表に応じて給料を算出しているもので、なかなか処遇改善の部分を給料に充てるのは難しいです。もし、給料に反映できなければ、返還しなければならぬこともあると思うので、事務の者と話し合いながら、様子をみたいです。
弘末会長	7つの重要施策のうち、特にこの3年で実施したい施策はどれでしょうか。
中山課長	私見ですが、認知症について重点的に計画を作り、施策を作っていかなければいけないと思っています。令和7年度は警察署と連携を取り、認知症事前登録制度を実施しまして、土佐山田地区に6名の登録があります。また、認知症の模擬訓練を実施し、好評でしたので令和8年度も実施したいと思っています。認知症の方にはどう声がけをし、どう対応していくかが今後の課題です。
事務局	個人的な意見になりますが、自立して元気な高齢者が多く香美市にいるように、介護状態を遅らせるため、介護事業予防・健康づくりにもっと力をいれたいと思っています。
弘末会長	よく分かりました。認知症の介護予防事業・生きがづくり事業の場合、社会福祉協議会は市から委託されてやっていますので、何かありましたら教えてください。
公文委員	議題③その他についてです。現在、介護している家族に対して、困った際に申請する機関等は紹介してもらえるようになってはいますが、支えている家族に対しての受け皿がないように感じます。第10期の高齢者福祉計画について、安全で快適な暮らしという部分で、計画にいれるのは難しいかもしれないが、高齢者を支える部分に着目し、支えている家族に対して施策にいれてもらえないでしょうか。

中山課長	<p>認知症家族に対して、認知症カフェというものがあまして、そちらについて周知していきたいと思います。また、社会福祉協議会に委託をしています認知症対策の事業もあります。そして、山田・香北・物部には包括支援センターの相談窓口もありますので、些細なことでも相談していただきたいと考えています。</p>
公文委員	<p>個人の対応ではなく、介護をしている人に着目した内容を計画には入れることはできないでしょうか。</p>
高芝委員	<p>同感です。悩みを抱えている人はまずホームページを検索すると思うのですが、香美市のホームページには情報が少ないと思います。資料11ページにある生きがいくくり事業として、社会福祉協議会で囲碁や将棋ができるということを、私は初めて知りました。もっとホームページに情報を載せるようにできないでしょうか。</p>
中山課長	<p>ホームページについては、今の内容を精査したいと思います。今までは広報や社協だよりに情報を載せていますが、ホームページにも写真を載せて周知・啓発できるようにしたいです。また、公文委員からの意見は検討したいと考えます。</p>
弘末会長	<p>PRは大事なことなので、社会福祉協議会も内容を考えPRしていきたいと思います。</p> <p>議題③その他について他に何かないか確認。 委員、事務局とも無しなので、議題はここまでとする。</p> <p>閉会の挨拶</p> <p style="text-align: center;">以 上</p>